

～政策決定過程を模擬体験～

# 熱く討論！子ども議会

市内の6年生8人が議員役を務める「子ども議会」を2月2日に多久市議会議事堂で開催しました。議案質疑では、分からない事や疑問に思ったことを参加8人全員が質問しました。そして、討論では多くの児童が賛成か反対かを自分の意見で堂々と主張してくれました。



控室での勉強タイム▶

- **議案甲第1号**  
児童生徒のオンラインゲーム利用時間の適正な管理に関する条例
- 市内の児童生徒を対象に夜間のオンラインゲーム利用を制限。違反した場合は、オンラインゲームの1週間利用禁止や部活動への1週間参加禁止、30日間の漢字や英単語の書き取り、ボランティア活動を義務付ける。
- **賛成討論**  
規則正しい生活を送れるようになり、昼夜逆転、不登校、学力の低下を防げる。  
オンラインゲームに依存する人が増えているので、規制して規則正しい生活習慣をするべきだ。
- オンラインゲームの利用時間を制限することで、勉強する時間が生まれる。
- **反対討論**  
時間帯で制限すると習い事などで、その時間が守れない児童が発生する。  
条例の目的は理解するが、内容については検討すべきだ。



市長、議長と記念撮影

- 罰則内容が厳しすぎる。もう少し軽くすべきだ。
- オンラインゲームの中にもいいものがあるので一律に禁止してはいけない。
- 低学年生には罰則が厳しすぎる。
- 部活動への参加禁止は、部活の他のメンバーに迷惑をかける。
- オンラインゲームへの依存を抑えることは、自己管理で行うべきことだ。

今回、提案された議案は採決により、**5対3の賛成多数**により可決されました。

議案番号	議案名	賛否表								議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	
議案甲第1号	児童生徒のオンラインゲーム利用時間の適正な管理に関する条例	●	●	○	●	○	○	○	○	原案可決

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席



議事堂での様子

主な議事日程

3月 2日	開会・討論・採決 提案理由説明
3~4日	議案研究
5日	議案質疑
6、10~13日	委員会審査
17日	討論・採決・閉会

令和2年3月市議会定例会は3月2日から19日まで(会期18日間)開かれました。

当初は、9人の議員が一般質問を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染が県内で発生したことを受けて、感染拡大防止と市職員が対策に専念できるようにするため、市政一般に対する質問を取りやめ、17日に閉会しました。

3月定例会では、市長から提出されました議案33件(条例11件、予算17件、その他5件)の議案について審査し、1議案を否決し、残りの32議案を原案どおり可決しました。 また、議会提出議案1件を可決しました。

～政治に関心をもって～

# 議員が先生！出前授業

議会や議員を身近に感じてもらうために、議員が先生役になって議会の仕組みや役割を教える「議会出前授業」を1月14日に西溪校、17日に東部校・中央校の6年生を対象に初めて実施しました。

子どもたちに、興味や関心を持ってもらえるように、クイズ形式や子どもたちからの質問に答える形で授業を行ないました。

- **子どもたちからの感想**  
市長や議会ですべてを支えるという義務がすごく分かった。これからは市長や議会を応援したい。
- 議会の様子を見た事が無いので、時間があれば傍聴してみたい、議会だよりを読んだり、インターネットで見たい。
- 将来の夢はユーチューバーだけど、議員もいかなあと思った。
- 18歳になったら投票してみたい。そしてまちの政治に参加したい。
- 普段聞けない話や議会の役割・仕組みについて詳しく聞くことができた。議員の方が私たちのために考えてくれている事、いろいろ工夫してやっていることが分かった。
- 社会の授業で、国会の事を勉強したが、市議会については初めてだった。市の予算や決算の事を聞いて驚きました。大人になったら議場に行って傍聴したい。議会の事をインターネットで調べてみた。



17日 東部校での様子

● 授業を聞いて、市議会の必要性を知り、無くてはならないものだと分かった。市民の意見や要望を実現する為に頑張っている姿を見るとすごいと思った。人のために行動する大人になりたい。

● 大人になったら市議会に入って市民の意見を聞き多久市を良くしたい。そう思ったのも議員さんから話を聞いたからです。

※感想の一部紹介です。